



神崎小だより

神崎町立神崎小学校
学校だより 第 4号
令和5年 6月28日
発行者 校長 塙一成

学校教育目標 : 自ら学び、心豊かでたくましく生きる児童の育成
めざす児童像 : なかよく かしこく たくましく やりぬく おいしく
合言葉 : 【笑顔 (スマイル)】 【行動 (フットワーク)】 【協力 (サポート)】

<四つの徳:勤勉・親切・正直・勇気>

神崎町ならではの体験学習をたくさん行います

神崎小学校では、今年度も神崎町ならではの体験学習をたくさん行っていきます。神崎町は、発酵の里として有名なのはもちろんのこと、稲作や野菜作りも盛んです。6月は、まちづくり課の方(石橋さん、澤田さん)や地元農家の方(古原・杉山さん)にご協力をいただき、4年生が梅干し作り体験とサツマイモの苗植え体験、1年生が落花生植え体験を行いました。5月には5年生が田植え体験を行い、7月には3年生が味噌作りのための大豆の種まき体験を行う予定です。一つ一つの体験が、子どもたちの生きる力につながるよう体験学習を充実させていきます。



梅干し作り体験(4年生)



サツマイモの苗植え体験(4年生)



落花生植え体験(1年生)

少人数指導を行っています

本校では、3～6年生の算数科で少人数指導を行っています。少人数指導とは、学級の子どもたちを2つのグループ(等質)に分けたり、2つのコース(習熟度別)を作って子どもたちに選択させたりし、担任と少人数指導担当の教員が指導していく授業形態です。本校では、2つのコースを作って子どもたちが選択し、自分のペースで学習を進める方法(習熟度別少人数指導)を主に取り入れ、算数科の学習を進めています。算数科の学習においては、大変有効な学習方法です。



水泳学習が始まりました

6月20日(火)にプール開きを行い、子どもたちが楽しみにしている水泳学習が始まりました。先週は肌寒い日や雨の日が多く、プールに入れない日もありましたが、今週は気温も上がり、楽しく水泳学習ができています。これから更に暑さも増し、夏本番となります。それぞれの目標に向かって頑張っている子どもたちの姿が見られることでしょう。



ご家庭でお子さんを褒めていますか？

ご家庭でお子さんをよく褒めていますか？子どもの能力を伸ばすためには、叱るよりも褒める方が効果的であることはご存じだと思います。褒めるときには、褒め言葉の「さ・し・す・せ・そ」を使うと良いそうです。



さ…さすがだね し…上手だね す…すごいね すばらしいね せ…成長したね そ…その通りだね

また、具体的に褒めることが大切です。ただ、「すごいね。」だけではなく、「〇〇がこれだけできるようになって、すごいね。」というよう褒めると、褒められた行動が長続きするそうです。